

# 材料・化学領域 (Materials and Chemistry)

産業技術総合研究所（産総研、AIST）は、経済および社会の発展に資する科学技術の研究開発を行う公的研究機関であり、資源循環などの「**社会課題解決**」と、素材・化学産業などの「**産業競争力強化**」を主なミッションとしています。総合力を発揮するため、全国13か所の拠点に約**2,300名**の研究者を擁しており、7つの領域のうちの1つの**材料・化学領域**には、全国に約350名が在席しています。**マテリアル革新力強化**や**グリーン・イノベーション実現**を目指し、材料・化学分野において世界をリードする先駆的な研究開発を行っています。

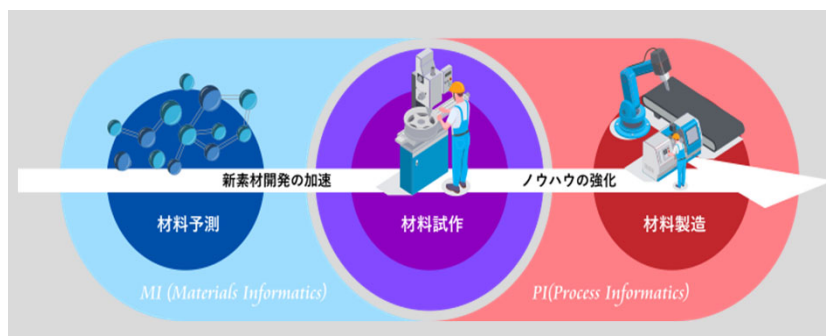
## □ 招待展示でのご紹介内容： 産総研 材料・化学領域が提供している主なプラットフォーム&コンソーシアム

- ・ MPIプラットフォーム
- ・ CO2分離回収・資源化コンソーシアム
- ・ データ駆動型材料設計技術利用推進コンソーシアム

## MPIプラットフォームとは？

マテリアルズ・インフォマティクス(MI)やプロセス・インフォマティクス(PI)を活用し社会実装を加速・支援するための拠点

- ・ データ駆動型材料研究開発を支援
- ・ 最先端の製造および評価装置群を共用
- ・ AI活用や実験自動化などの導入も支援



材料予測から試作・製造までを一気通貫に！



対象に応じて最適な拠点/装置を紹介！

<https://unit.aist.go.jp/dmc/platform/MPI/bases/index.html>